

大学ポリシー		U1	まごころと思いやりでヒューマンケアを実践する誇りとプライドを身につける。	U2	学問に基づいた知識と技能を備えた専門的実践力を獲得する。	U3	新しいことを探求する力と、発想を現実に変える研究力を養う。	U4	協働できるリーダーシップ、パートナーシップ、そしてマネジメント力を修得する。
幕張ヒューマンケア学部	DP	MHC-FDP1	倫理観、まごころと思いやりを持ってヒューマンケアを実践できる。	MHC-FDP2	知識と技能に基づく的確に自分の責務を実践できる。	MHC-FDP3	問題を見つけ、分析解釈そして解決する探求心を持ち、自分の責務の質を向上させられる。	MHC-FDP4	他者と目的を達成するために協働できる。
	CP	MHC-FCP1	1 ヒューマンケアの概念と方法を学び、実践の術を修得する。 2 社会の制度、法律を遵守し、倫理観を持って医療安全を励行する職務実践力を修得する。 3 ひとへのまごころとおもいやりの気持ちを持って職務を果たせる。	MHC-FCP2	1 職務に必要な知識と新たな知識を自ら学ぶ力を修得する。 2 職務に必要な基本的技能を修得し、自ら技能を振り返りさらに高める力を修得する。 3 知識と技能をまごころと思いやりの気持ちをもつてひとに実践する力を修得する。	MHC-FCP3	1 職務実践の中で課題を見出し、解決の方法を考え、課題に対処することを修得する。 2 職務を達成するために、他者に教えたり説明したりして行動変容を促す力を修得する。 3 科学と技術の新たな創造の方法と倫理を、職務や研究で実践する力を修得する。	MHC-FCP4	1 医療に関わる多職種を理解し、相手に合わせた意思疎通を修得する。 2 職務実践の中で他者との確な情報交換を行うことを学ぶ。 3 他者と情報を交換する媒体を適切に使用し、的確な文字および音声による情報伝達を学ぶ。
	AP	MHC-FAP1	ひとのいのちと尊厳を大切に思い、ひとを助け、支える役割を果たす志をもつ。	MHC-FAP2	生涯にわたり保健、医療、福祉を自ら学ぶ姿勢を持ち、基礎を修得するための語学、科学的基盤をもつ。	MHC-FAP3	事象や現象の観察から問題や未知の課題を見つけ、解決策を考え実行できる。	MHC-FAP4	自分の果たす役割に責任感を持つとともに、連携する他者と意思疎通し協調できる。
幕張ヒューマンケア学部 理学療法学科	DP	MP-DDP1	1 ひとの気持ちを理解し、共感し、ひとへの尊厳と寄り添う気遣いをもってひとに働きかけることができる。 2 ひとの健康や身体能力の向上、身体機能の回復の支援と指導ができる。 3 理学療法の専門家としてひとと社会に貢献することができる。	MP-DDP2	1 理学療法に必要な知識と技能を持つ。 2 身体機能の維持と向上を通じたひと、地域、社会、世界の健康と幸福のために、知識と技能を応用できる。 3 法と倫理を遵守し理学療法を実践できる。	MP-DDP3	1 理学療法士として自ら課題を見つけ、学び、解決できる。 2 対象となるひとの理学療法上の問題を見つけ、適切な対応を計画し、実践できる。 3 実践の根拠となる、科学的、医学的情報を検索、吟味して、理学療法実践に役立てられる。	MP-DDP4	1 チーム医療における理学療法士の役割を認識し、適切なパートナーシップを構築することができる。 2 理学療法について専門的提案、助言を行い、他の医療職に理解を得ることができる。 3 他者に働きかけ、行動変容に導く教育力を備える。
	CP	MP-DCP1	1-1 ひとの気持ちを理解し、共感し、寄り添う気遣いをもって役割を果たせる。 2-1 ひとの健康と幸福にかかる広い視野を持ち、理学療法士としてひとに働きかける態度、表現力を身につける。 3-1 ひとと社会に貢献するために、社会を知り、活動するための広い教養と社会における倫理感を身につける。	MP-DCP2	1-1 医療で理学療法士の役割を果たすために必要な基礎および臨床の知識と技能を身につける。 1-2 人体の構造および機能の理解のもとに理学療法を実践できる力を身につける。 1-3 身体機能の正常な発育成長、老化とその異常を理解し適切な理学療法の計画と実施を身につける。 1-4 リハビリテーション、社会復帰のための理学療法計画を立て実践する力を身につける。 1-5 スポーツにおける身体能力向上のための理学療法を計画し実践する力を身につける。 2-1 社会、地域、学校で、ひとが身体機能を維持し健康な生活を送る方策を考え実践できる力を身につける。 2-2 身体機能に障害のあるひとが、望ましい生活を保持、改善する方策を考え実践できる力を身につける。 2-3 女性の健康維持、身体機能向上のための理学療法を計画し実践する力を身につける。 3-1 医療にかかる法律を遵守し、理学療法士としての役割を果たすことを身につける。 3-2 社会と医療の倫理を遵守し、自分の役割を果たすことを身につける。	MP-DCP3	1-1 未知の問題を科学的に分析、研究し、根拠に基づく解釈にいたる力を身につける。 1-2 研究倫理、生命倫理に基づく研究を実践する力を身につける。 2-1 理学療法学と身体機能に係わる課題を分析し、問題解決の方法を見つけ、解決に導く力を身につける。 2-2 ひとにあわせて運動能力を高める訓練を計画し実践する力を身につける。 3-1 専門にかかる最新の情報を検索し、信頼性を吟味し、教育、研究、理学療法に応用する力を身につける。 3-2 理学療法士が医療で求められる文書を作成できる。 3-3 研究成果を論文として公表できる。	MP-DCP4	1 医療に係わる多職種を理解し、尊重しながら協働する態度と技能を身につける。 1-2 専門職の立場から適切な選択や判断を他職者が理解できるように説明する力を身につける。 2-1 環境や場に応じて適切な多職種の機能的チームを構築し、主導する力を身につける。 2-2 環境や場に応じた危機管理を行う力を身につける。 3-1 自分の役割、専門的知識を、人に合わせて分かりやすく説明あるいは質問に対して的確に回答できる。 3-2 他者に説明し、共感を得て、理学療法や身体機能改善について行動変容を導くことができる。
	AP	MP-DAP1	1 理学療法士となる志を持つ人。 2 まごころとおもいやりをもってひとを助けたいと思っている人。 3 法と倫理、そして決まりを守れる人。	MP-DAP2	1 理学療法に興味のある人。 2 専門職となるための知識・技能・態度を学修する気持ちと学ぶ力を持つ人。	MP-DAP3	1 自ら課題を見出し、学び、考え、問題を解決する意志のある人。	MP-DAP4	1 協調性をもち他者と協働することができる人。